Unit
be your supporter
月刊
部品新聞
2007年11月
第25号
編集・発行　Unit

東京ビッグトーク

11月21日に東京ビッグトーク・石原知事と議論する会というものが、ヒルトン東京にて行われました。

テーマは「オリンピックにかける夢～オリンピックを東京に、2016年！」というもので、この2日前に行われたオリンピック開催基本計画発表のこともあり、前回の都市とオリンピックをテーマにしたものと比較しても格段の報道陣の多さでした。

参加者は

社会科見学の一環と思われる170名の高校生を合わせて400～450人ぐらいの参加者がいました。

しかしテーマに反してスポーツの現場で活動していると思われる関係者はあまり見受けられませんでした。どちらかというとオリンピックにかこつけて仕事をするための、情報収集にきた感じの方がほとんどという感じでした。

出席者は

出席者は都知事の石原慎太郎氏はもちろん、コメンテータとして有森裕子氏、山本博氏、武田美保氏、末續慎吾氏とすべてオリンピック経験者でしめられ、アナウンサーの中井美穂氏がコーディネータとして進行をしていました。

肝心の内容は

テーマに「議論する会」とありましたが、基本計画が発表された今となっては、いまさら議論することでもないのか、振り返ってみると出席者がオリンピックに対するコメントを述べた会という印象しかありません。

しかし「議論する会」という趣旨からは少し離れましたが、出席者のオリンピックに対する印象を垣間見ることができ、興味深く話を聞くことができました。

各自のコメントを私なりにまとめてみました。前半は「叱る」がキーワードとなっていました。

●石原氏

IOC内部は魑魅魍魎だ。一筋縄ではいかない。オリンピックについて世論調査を行うが、指示が7割を超えないと減点の対象となるかもしれない。

最近の日本人は苦労をしなくなったといわれるが、ヨーロッパでも同様らしい。原因はテレビ・インターネット・携帯電話だと言っていた。

それと大人が叱ることをしなくなってきた。叱ることも教育だ。

●有森氏

スポーツは嘘のない感動を与える。

●山本氏

2016年はまだ出場するつもりである。

オリンピックでは努力が報われないことの方が多い。

競技の結果は絶対保証される物ではない。しかし最近はその保証がないと継続することができない競技者が多い。その保証を確認したがる。もっと一生懸命になる単純さが必要ではないか。

オリンピック招致もくるという保証はないが、それに対して一生懸命活動することが大切なのではないか。

●武田氏

現役の時は良く叱られた。しかし指導者を信頼でき、そのパワーに導かれて競技を続けることができた。

地元開催で拍手が地響きで感じられる力強さを競技者に伝えたい。

●末續氏

年下の子に練習の意味を聞かれて、答えられない自分がいた。しかし今考えると自分にとって、それはどうでも良かった。あるきっかけだけで競技を続けている。

観客だけでなく競技者も主役で双方が感動できる。

その後は中井氏からオリンピックに参加して感じたことを各コメンテータに聞いたところ、食堂であったり、トレーニング場であったり、国旗が並んでいるところをみたときなど、競技とは離れたところが印象に残っているようであった。

最後に各コメンテータがまとめとして、有森氏が「オリンピックが成功したかどうかの外国人の評価は、開催国の人がいかに楽しんでいるかということである。」とか、武田氏は「日本人であることを実感する場であり、日本人の持ち味は何かを表現する場でもある。」、末續氏も「日本人の良さを世界に伝えられればよい。」などとオリンピック招致への発言をしていました。

そして石原氏がまとめとして、「オリンピック招致を勝ち取るために日本が一丸となって、努力をすることが非常に大事。できれば招致の代表に皇太子殿下になってもらいたい。」

「指導者には負けて楽しかったというような競技者ではなく、密かに決心を持って勝負をする競技者を育ててほしい。オリンピックで都市としての成熟を世界に見せたい。」このように発言をしていました。

オリンピックに参加した競技者の、選手村での生活が競技よりも印象がおもったより大きかったということは、私のユニバーシアードの経験からも想像できました。また山本氏の「オリンピックでは努力が報われないことの方が多い。」という言葉を聞き、スポーツで勝利することの難しさを再確認しました。

Unit代表　澤野 博（さわの ひろし）

日本体育大学卒。社会人経験を経て欧州へ留学。乳酸を中心としてトレーニングを幅広く学ぶ。帰国後、部品となって競技者を支えるという意味で「Unit」を設立。競技種目、競技レベルを問わずトレーニング指導を中心に活動。医療系国家資格の臨床検査技師の資格を持つ異色のトレーニングコーチ。

ご意見、ご要望、仕事依頼、お問い合わせは下記まで。

0422-34-5055(Fax兼用)、090-1999-2845 または sawano@team-unit.com

はみだし：東京に　オリンピック　来るのかな　長野のような　疑惑もなしで

※ご不要の場合は送付を中止させていただきますので、御社名をご連絡ください。